

## 別紙資料

### <調査概要>

調査対象：全国の妊婦さん 100 名（20 代妊婦のさんたち 50 名、  
30 代の妊婦さんたち 50 名を調査会社モニターより抽出）

調査時期：2010 年 7 月

調査方法：インターネット調査

### <調査結果概要とポイント>

#### ① 「妊娠期間こそ、アクティブに楽しみたい！」

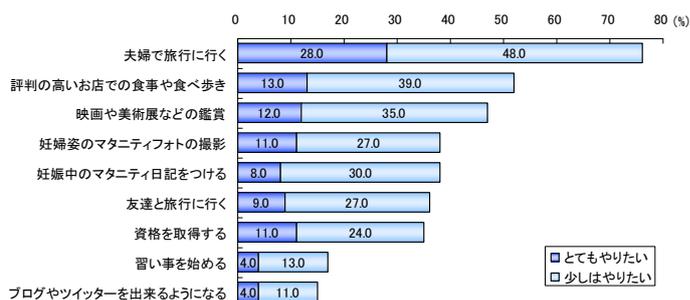
妊娠期間にやりたいと思っていること、その 1 位は「夫婦で旅行」（76%）。

「夫婦の絆を強くしたい」、「旅行先で何かあっても旦那さんがいれば安心」との理由から旅行の相手は夫が友達を大きく上回りました。

2 位は「評判の高いお店の食べ歩き」（52%）、3 位は「映画・美術展の鑑賞」（47%）。お腹が大きくなっても、時間ができれば出かけて行きたいアクティブな妊婦さんたちです。

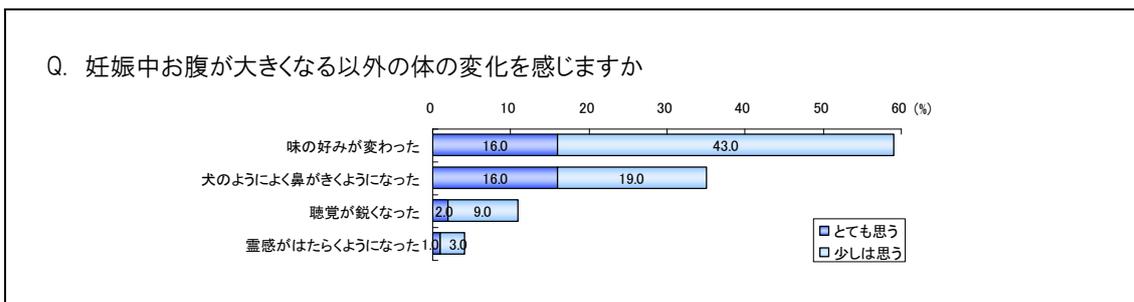
4 位は、話題の「マタニティフォトの撮影」（38%）。特に 20 代では 50% が「撮りたい！」と回答。妊婦の期間を美しく残しておきたいという、今どきの妊婦さんです。

Q. 以下の各内容について、あなたが妊娠中にやりたいと思う気持ちに最も近いものをお選びください。



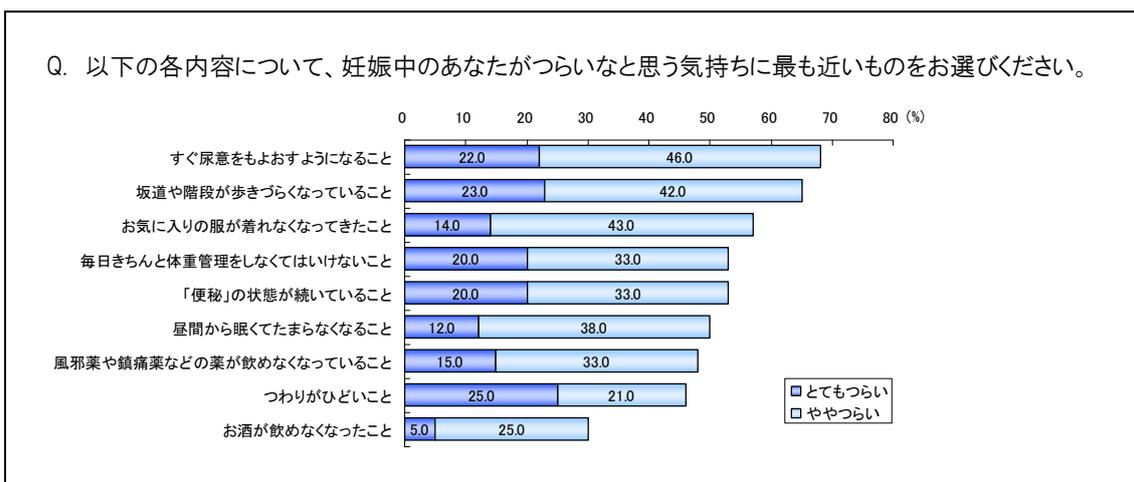
## ② 「妊娠すると野生に戻る？」

妊娠中の体の変化に、半数以上が「味の好みが変わった」と回答。また、妊婦さんの35%が「犬のように鼻がきくようになった」に同意しています。「聴覚が鋭くなった」(11%)、「虫の影や動きに敏感になった」などの声も。なんと「靈感がはたらくようになった」という妊婦さんも4%いました。



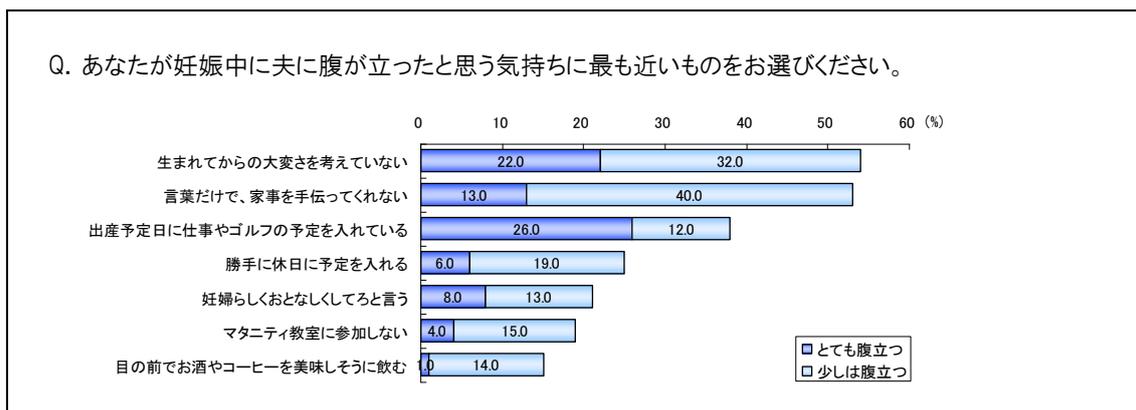
## ③ 「体調もだけど体型も。お気に入りの服が着られない・・・」

妊娠中につらいと思うのは、1位「すぐに尿意をもよおすこと」(68%) 2位「坂道や階段が歩きづらい」(65%) に続いて、3位に「お気に入りの服が着られなくなった」(58%) があがっています。妊婦の時期も今まで同様可愛い服が着たいのに、期間限定とはいえ、お気に入りの服が着られないことがつらいのですね。



#### 結果④ 「言葉だけでちゃんと考えていない！夫に腹がたつ」

妊娠中に夫に腹が立つことの1位は「生まれてからの大変さを考えていない」（54%）特に、初産の妊婦さんたちの怒りの声が多いです。2位は「言葉だけで、手伝ってくれない」（53%）やさしいことは言ってくれるのに、育児の大変さを考えてくれなかったり、家事は何もしてくれない夫への怒りが溜まっているようです。



#### 結果⑤ 「情報収集は積極的。妊婦さん同士の情報交流も活発です。」

妊婦さんたちは、妊娠中の情報収集には非常に積極的。参考にしてている1位は「マタニティ教室や産婦人科の先生のアドバイス」（87%）、続いて「雑誌情報」（80%）「インターネットのコミュニティ」（79%）と積極的に情報収集しています。

「自分と同じ妊婦さんのおしゃべり」（69%）も高く、同じ妊婦さん同士の情報交流も活発です。先生や親など身近な人たちや同じ妊婦さんとのリアル、またWEBでの交流や情報のやりとりが、妊娠中の不安を取り除いてくれたり、妊婦時期をより楽しく過ごせたりするようです。

